

第 11 回 杉並区立富士見丘小・中学校改築検討懇談会

会 議 名	第 11 回杉並区立富士見丘小・中学校改築検討懇談会
日 時	令和 2 年 3 月 27 日（金）午前 9 時 30 分～10 時 30 分
場 所	富士見丘小学校 特別活動室
出 席 者	懇談会委員 14 名（欠席 10 名）
傍 聴 者	0 名
次 第	1 開会 2 前回懇談会の主な意見 3 基本設計説明会（杉並区まちづくり条例）の主な意見等 4 基本設計について 5 閉会
資 料	資料 1 第 10 回懇談会の主な意見等 資料 2 基本設計説明会での主な質問・意見及び回答 資料 3 基本設計まとめ 資料 4 改築かわら版第 5 号（案）

進行役	<p>おはようございます。時間になりましたので、第 11 回富士見丘小・中学校改築検討懇談会を開会いたします。本日はお忙しい中ご出席いただきまして、まことにありがとうございます。</p> <p>（欠席者についての連絡）</p> <p>早速ですが、配付資料の確認等を事務局からお願いいたします。</p>
学校整備課長	<p>皆さん、おはようございます。本日は年度末のお忙しい中、また新型コロナウイルスで学校現場も大変落ちつかない状況が続いておりますけれども、お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>本日の懇談会開催につきましてはコロナの影響がございますので、延期や書面開催も検討しましたが、2年にわたった懇談会の最終回ということで本日開催を予定しておりましたので、こういう形でお集まりいただきました。</p> <p>換気のために窓も開けて、場合によっては寒い状況もありますけれども、よろしくご協力をお願いします。またマスクの着用、手指の消毒をお願いしております。よろしくお願いいたします。</p>

	<p>会議の時間もなるべく短くということで、1時間以内を目指してまいりたいと思いますので、よろしくお願いします。</p> <p>それでは、配付資料の確認でございます。</p> <p>(配布資料の確認)</p> <p>また、委員の皆様にご確認いただいた、前回11月にありました懇談会の会議録を席上に配付していますので、よろしくお願いします。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>それでは、議題に入ってまいりたいと思います。</p> <p>次第2「前回懇談会の主な意見」。次第3「基本設計説明会の主な意見等」。一括して資料の説明をお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>資料1「第10回懇談会の主な意見等」をご覧ください。前は、大分前になりますが11月の頭に開催いたしまして、主な議題としては2点ございました。</p> <p>1つは平面計画で、こちらについては、基本設計の素案という形でお示ししてご意見をいただいたというのが1つ。もう1つのラーニングセンターについては、7月の懇談会でいろいろとご意見をいただきましたので、具体化してイメージとしてお示したところでございます。</p> <p>主な意見をご紹介しますと、平面計画については、1つは階段の幅。学年単位以上で利用する場合もあるので、安全性のところ幅を検討してほしいということ。</p> <p>それから小学校だと思いますが受付機能、主事室というのも事務室等も含めて対応したほうがいいのかというご意見。職員更衣室の大きさの関係。屋外テラスの安全性、落下防止の対策等をどうするのかということ。</p> <p>ラーニングセンターについては、「円形の隠れ屋」は死角が生じるのではないかとご意見と、後はメゾネットになっておりますので、落下防止ということで柵の高さ。それから中学生が小学校棟に行きやすくするため、運用上ハードルを低くする工夫も必要ではないかとご意見。それから、魅力的な空間になるのではないかとご意見もありました。</p> <p>スキップフロアについては、「えんげき」等で使えることも期待できる可動式の壁なども工夫してほしいというご意見がありました。</p> <p>プールについては、サブプール18メートルということでお見せしましたが、検定等を考えて、サブプールはやはり20メートルあったほうがいいのかというご意見をいただいた。</p> <p>ひさしやシャワーなど更衣室からの動線も、スムーズに流れるように配置してほしいというご意見。</p> <p>その他でございますが、3月ごろに基本設計の内容を地域住民の方に公開する、パネル等でお示しする機会があればいいのではないかと。あるいは、小中学校で開校時期の差などもありますので、そのあたり保護者の方などに丁寧に説明すべきではないかとのご意見がありました。</p>

	<p>続きまして、資料2をご覧ください。1月24日に基本設計の説明会を開催いたしました。こちらは周辺にお住まいの方が対象になっています。今回は敷地から建物の最高の高さの2倍、40メートルぐらいの範囲の方々にご説明して、ご意見をいただきました</p> <p>主なところをご紹介しますと、建築計画について幾つかご質問がありました。こうしてほしいという意見は特になかったと思います。</p> <p>通学については、小中の正門が間の区道の向かい側になることもあって、集中したときに大丈夫なのかというご意見や、道路のつけかえ等も検討したのかというご意見がありました。</p> <p>裏面ですが、周辺道路について。特に富士見丘通りに渋滞が見られることもあって、工事車両の通行が心配というご意見が幾つかございました。こちらについては、工事業者等決まってから工事計画の中でしっかり対応していくとお答えをいたしました。</p> <p>その他ですが、改築かわら版をより広く配布できないかのご意見、それから中学校の校庭で砂塵が飛ぶということがあり、人工芝等の検討もしてほしいのご意見があったという状況でございます。</p> <p>次第1と2については、以上でございます。</p>
進行役	<p>ご意見・ご質問がありましたら、お願いいたします。特によろしいですか。</p> <p>それでは、続いて次第4、基本設計のまとめについて、事務局からご説明をお願いいたします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>冒頭は私から。</p> <p>前回基本設計素案をお示しして、その後基本設計としてまとめたものを資料3としてお配りしています。1月24日に基本設計の説明会を行ったものと基本的には同じ図面、そのときにも委員の皆様にはお送りしたと思います。</p> <p>今回は、主に前回の懇談会から変わった部分、それから前回の懇談会で説明できなかった外構の計画や立面の計画、その他設計の要点等を事業者さんから前のプロジェクターを使って説明いただきたいと思いますので、よろしく願います。</p>
設計事業者	<p>それではご説明します。どうぞよろしくお願いいたします。お手元の資料とあわせてご覧ください。</p> <p>最初に配置計画です。2ページ、建物の位置のおさらいです。左側に小学校、右側に中学校、そして真ん中は渡り廊下が3階で結ばれていて、多目的広場と中学校の校庭という構成になっております。</p> <p>ポイントが、ここにあるオレンジの軸線とブルーの軸線です。オレンジの軸線は、我々がスクールモールと名づけた、児童や生徒や地域の人々の交流が活性化する、緑あふれる遊歩道を整備します。</p> <p>こちらのブルーの東西軸ですが、これは小学校のちょうど真ん中にピロティという半屋外のトンネル状の空間がございまして、それを通すことで、こちらの多目的広場と中学校の広場まで1つの動線で結ばれることで、イベント時や</p>

災害時の利用にも貢献するといった構成になっています。

小中の区道の幅ですが、現況よりも拡幅いたします。そして両サイドに歩道を設け、さらに中学校側には歩道状空地という形で歩道を広げ、安全性の確保と魅力ある街路をここにつくるということで計画しております。

続きまして1階です。3ページをご覧ください。まずセキュリティの考え方は、まず小学校についてです。正門は常に施錠しており、外来時にはインターホンが事務室と職員室に通じていまして、職員が遠隔操作で鍵の開閉を行います。

児童の朝の動きですが、昇降口からこちらのメインの階段で2階に上がります。朝は混雑しますので、こちらにも階段がございます。高学年の方はこちらの階段を使って2階・3階に通じる動線を考えております。

こちらの南側には、給食室を配置しています。

ピロティを挟んだこちらは地域開放ゾーンと考えていますので、専用の玄関をつくってアリーナや地域開放室、会議室などをこちらから、小学校とは関係なく自由に使える計画になっております。北側には児童クラブを設置しております。

中学校についてですが、中学校も小学校と同じような位置に昇降口を設けております。これは、お互いの存在を意識しながらそれぞれの独立性を保つという、小中一体整備に配慮した計画をしております。

中学校の図の右下は管理ゾーンで、特に保健室と職員室は校庭に面して、児童の安全性を管理しやすい配置としております。

中学生の朝の動きですが、昇降口を通過してこちらにメインの階段がありまして、そちらから上がって2階に行くという流れになっています。

時間外のアリーナの利用については、先ほどの東西軸がここになりますので、こちらからも利用できます。中学校のゾーンを通らず利用できる計画にしております。

続きまして2階になります。小学校の中央部にラーニングセンターを置いています。これについては、後ほど詳しくご説明いたします。

普通教室は3教室ずつをこのようにまとめて、南側に面するように置いております。その間に、屋外テラスという公園側に開いたテラスをつくっていますので、ここに立つと公園を感じることができる空間、遊び場の空間になります。

音楽室や図工室、美術室を西側の上に設置しておりまして、先ほどの住民開放エリアの上に設置して、利用しやすい形にしております。

中学校は、2階以上はここに体育館がある手前、L型のプランになっていまして、南側に普通教室、西側に特別教室を配置している形になっています。

次の4ページ、3階になります。同じように中央部にラーニングセンターを置いています。中央部のラーニングセンターの根元に渡り廊下を設置し、中学生がラーニングセンターに来やすいよう、スムーズに使える位置に配置しております。

こちらの普通教室は、先ほどご説明したようにくし形になっていますので、公園の眺望を楽しみながら学べる空間になっております。

中学校は、理科室が2つここに並んでいます。ラーニングセンターに近く、調べ学習がすぐできる形態になっております。

特徴的なのは、小学校のこちらには少人数教室、中学校の真ん中には英語教室を設けていて、教室が足りなかったときの対応という形で、すぐ教室に転用できる計画を施してございます。

最後に小学校の屋上ですが、こちらのプールは先ほどご説明がありましたように、18メートルだったものを20メートルにして、検定に対応できるプールにしております。また、中学校の上にも25メートルのプールがあり、前回の懇談会でございましたように3～4年生の児童でも利用できる形がいいというお話もありましたので、水深については今後検討していく課題と考えています。

更衣室についても見直しを図り、男子と女子の更衣室からすぐシャワーが使える配置に直しております。

続きましてラーニングセンターの改善点です。お手元の資料がございませんので、こちらの画面を見ていただければと思います。

左側が前のプラン、右側が今回のプランになっております。大きく問題になったのは、まず1つは司書コーナーがこちらでしたので、周りが一望できないというお話。もう1つは、小学校の閲覧室が隅っこにあって、奥の本棚の使い勝手に支障がありますということです。まず小学校の閲覧室を真ん中に出しました。そして司書コーナーは丸かったのを、壁際に持って来て全体を見渡せる位置に配置を変更しました。このことにより、こちらの閲覧室では自由に本を探せる形態に直しております。

また、司書さんの作業場がすぐ後ろにあって見渡すこともでき、前の位置よりも使いやすいように改善をしております。

もう1点、スキップフロアの後ろに棚がありました。このことによって、車椅子の児童さんがいたら取りに行くことができないということがありましたので、こちらの本棚は階段下に移動して、スキップフロアの後ろには本棚がないという形に直しております。

3階につきましては、以前のプランはこちらですが、司書コーナーの位置があまりよくないということがあり、こちらにあった司書コーナーを渡り廊下のほうに移しております。このことによって中学生、このフロアは中学生がメインに使うということでもありますけれども、渡り廊下を渡ってきた中学生が、まず司書コーナーを通過してラーニングセンターに行くということで、司書さんとの関係や使いやすさが改善されているということになったと思います。

パースのほうは実はあまり直っていませんが、例えばスキップフロアの後ろにあった棚を、掲示板といったものに直すということでございます。

あと、ご意見としてスキップフロアを客席として、ここに移動の壁が来ない

かというお話もありましたが、いろいろ検討した中では、ここに移動する壁を持って来るといのが収納の話とか、あと上に床がないとかいったことがありましたので、例えば今使っているスクリーンをこういったところに置けば、簡易的なホールといえますか、視聴覚室みたいな形での利用も可能かと思われます。

あとご指摘で、円形の棚の奥が死角になるのではないかということでしたので、プランで言いますと司書さんのすぐ前に、この円形の隠れ家となるものを持って来て見通せる、司書さんからは死角をつくらないプランを考えてみました。そのことで中もよく見渡せるので、そういう改善を図っております。

続きまして、外観の話をしたいと思います。こちらは、南西上空から見たイメージ図であります。このように都市公園と市街地の、ちょうど接点に学校が存在するのが、この絵からもわかると思います。

そこで、まずこの緑豊かな立地条件を生かすために3つの工夫をしました。1つ目は、資料がここしかありませんが、木立と調和する外観です。

小学校は、これは西面ですが100メートルぐらいある大きなボリュームになります。そうしたものが公園と接するので、こちらの絵にあるように、校舎を小さく見せる工夫として分節化と言いますが、ここは先ほどの普通教室が並んでいて、小さなボリュームが2階に乗っているイメージをつくっています。また、彫りの深い外壁面をつくるということで、大きな面を見せないで、陰影で面をやわらかくする手法を使いたいと思います。

こちらが南側から見た小学校と中学校です。2階より上が普通教室となっていて、このようにバルコニーがあり、格子状の縦線と横ラインを強調して、このように影が落ちることで、落ちついた雰囲気を出し出す外観にしております。

2つ目の工夫は、先ほども説明しました教室と教室の間の2階のところから公園が見渡せる、屋外テラスと呼んでいるところでもあります。この部分が公園に開いていますので、児童の活動や、公園が一望できる見晴らしのよいステージになります。

前回の懇談会でテラスの安全性というのがございましたので、特に上からの物の落下を防止するためには、窓を12センチしか開けない開放制限をとり、物投げと児童の転落に対しても安全確保の対応をしていきたいと思っております。

3つ目は先ほどのパースに戻りますが、小学校・中学校の連携を感じるデザインです。同じようなデザインモチーフ、バルコニーのライン、後は縦線を少し入れたファサードで、別々の校舎ですが、こちらから見たら同じ建物に見えるといった外観にすることで、統一感のあるデザインとしております。

続きまして断面図になります。断面図はお手元の資料の7ページにございますが、ここでの特徴は、例えば小学校の南北断面がございます。先ほど申し上げた、教室が3つ並んでいるこちらが北側になっておりまして、北に向かって

	<p>低くするという手法です。</p> <p>こちらは中学校の南北断面です。南北断面を見ていただくと、北側を低くして北側に対する圧迫感を低減するセットバックの手法を採用しております。</p> <p>最後に、外構計画についてご説明いたします。これが配置図です。最初にスクールモールについてご説明します。次に北側の傾斜地、「原っぱ」と呼んでいます。最後に中学校の南側の部分の交流広場的なポケットパークを考えてみました。</p> <p>最初にスクールモールですが、資料は画面をご覧ください。こちらが小学校と中学校で、ちょうどここに昇降口があります。道路を拡幅し、さらに歩道を拡幅しております。その中で遊歩道的な真っすぐな歩道ではなく、少し曲線のある歩道をつくります。</p> <p>これはイメージ写真ですが、その中で草花を地域の方と一緒に作るスペースなどをつくりまして、四季を感じる緑豊かな遊歩道と言いますか、街路空間をここに作るということでございます。ちょうどここが断面になっております。</p> <p>続きまして、児童クラブの裏になります「原っぱ」です。ここは断面のように自然な傾斜地になっております。これを利用して、このイメージのような形で緑のじゅうたん、例えばクローバーなどを植えて、この中で子どもが自由に遊べる、自然の地形を利用したランドスケープを考えております。</p> <p>最後に、中学校南側の交流エリアです。右上の写真は、中学校の歩道との間に川柳や俳句を掲示しています。それを、このちょうどポケットパークみたいな形で塀を立てて、そこに川柳を並べてみたらどうかということです。ここは体育倉庫があり、この角の部分を有効利用したいと思ひまして、そういった提案をしております。</p> <p>今日お示ししましたランドスケープと外観デザインについては、今イメージを出しております。今後若干こういったところに手が入りますので、ご了承をお願いしたいと思います。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
<p>教育施設計画推進担当係長</p>	<p>ただいま説明した内容については、区としては一旦基本設計として取りまとめ、フィックスした状態でございます。</p> <p>今後については、改築や平面の計画で大きな変更は難しくなってくると思いますが、実施設計の中で対応できるもの、また改善すべきものについては対応していきたいと思ひています。</p> <p>最後になりますが、資料4「改築かわら版第5号(案)」のご説明をさせていただきます。</p> <p>こちらについては、今回の基本設計は先ほど申し上げたように1月に説明会を地域住民の方にはさせていただき、保護者の方にも2月と3月に臨時保護者会という形で説明をしたいと思ひていましたが、コロナウイルスの関係もあって中止になったという状況でございます。</p>

	<p>その点も踏まえて、改築かわら版をかなり充実させて、基本設計の内容をしっかりお知らせしたいというところで、今回については今までの経緯と、今説明があった平面計画を中心に、設計のポイントになる部分を各階の平面図等でお示ししました。それから最終面で、今後の整備のスケジュールや予定、工事工程などについてもお示ししました。</p> <p>こちらについては、4月に早速配布させていただきたいと思っております。また、冒頭の説明会での意見もありましたので、ご意見としてはかわら版が配布されるのはいいですが、なかなか目につきづらいというところもありました。</p> <p>放射5号線などについては、道路沿いにかなり長期間かわら版を掲示しているというのもあるので、それにならう形で、できれば小・中学校の外壁などを使って、長期間張らせていただく形で改善を図っていきたいと思っております。</p> <p>私からの説明は以上でございます。</p>
進行役	<p>では、ただいまのご説明についてご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>全体に基本設計の内容は随分充実したと思います。それを前提に、細かいことですが1～2点伺います。</p> <p>1つは東西軸と言うのでしょうか、あれがイベントや災害のときにということですが、その災害対応で富士見丘通りから公園まで全部というイメージだった記憶もあります。</p> <p>それと、この小中学校は将来避難所的な役割を持つのかどうか。仮に指定されなくても来られる方はたくさんいる、そういうことに対する避難、あるいは去年の台風で神田川沿いの方がこちらに来られたという事実もあるのかどうかとか、避難・防災を伺いたい。</p> <p>もう1点は小さなことですが、外構、南北や原っぱ広場は大変すばらしいと思いますが、こういうのはとかく個人住宅もそうですが、夢は広げておくが、いざとなるとお金がなくなって、外のところが貧しくなることが多いです。その辺は杉並区の学校施設の場合、こういう構想が出れば、計画通り進むという前提でいくのかということも確認しておきたいと思って、その2点です。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>まず1点目の東西軸について、こちらについては、まず避難所になるかというご質問がありましたが、基本的には小学校・中学校とも引き続き震災救援所という形で指定される予定ですので、今回の計画でもそれぞれ校庭と体育館の1階レベル、校庭に面したところで避難活動、避難所生活等にも配慮した計画にしています。</p> <p>東西軸についてはおっしゃったように、富士見丘通り側に市街地が広がっていますので、そちらから開いて今の中学校の正門のところを開けて、中学校の北側から小学校のピロティ、それから多目的広場、その先には高井戸公園がありますので、そちらを開放して避難経路的なものにも使える形で想定しております。</p> <p>それから水害のときの話もございましたが、現在この場所は水害時の避難所</p>

	<p>としての指定は特段ありませんが、ただ中学校で言いますと裏側のほうになります、今の給食門のあたりが何十センチか浸水する可能性もある、ハザードマップ上の予測になっています。道路よりも低くなっているところがあります。</p> <p>今回の計画では、中学校側については校舎を建てるところに少し盛り土をして、今のテニスコートがあるほうの、小学校の移転用地とレベルを合わせていくという考え方で設計していますので、学校としての水没などはない形で計画しています。</p> <p>3点目のお金のことですが、これは我々レベルの話なのですが、今回はプロポーザル方式で設計会社を選定し、その段階でも工事費の上限額を定めておりますので、その枠の中でしっかり対応していくことになります。</p> <p>今は基本設計ですので、設計会社でも積み上げをやっていただいて、ある程度の見通しをもってやっていますので、先ほど設計会社からもありましたが、調整が入る部分は当然ありますが、大きなコンセプトは変えないでしっかりやっていきたいと思っています。</p>
学校整備課長	<p>追加でお話をさせていただくと、多目的広場については先日終了した区議会の中でもご質問が出ておりました。</p> <p>というのは、東京都からは学校に貸すものではない。校庭ではなく、あくまで多目的広場。昼間は学校で使っていただいて、放課後もしくは土日などの時間帯は広く都民に開放してほしいということがあったので、開放する準備を検討しております。</p> <p>学校開放の仕組みを準用して貸すのか、それとも違う手段にするのか。議会の中ではもっと大きな構想をおっしゃって、例えば人工芝などができないのかとか、照明はどうかということ、広く地域住民、都民、区民の方に使っていただく施設というお話もあります。</p> <p>令和2年度以降は、その辺を庁内の中でももう少し詳しく検討して、どのようなスタイルの多目的広場がいいのか、運用面・整備面も含めてということになると思います。</p> <p>予算は、さっき係長が言ったとおり制限がある中でのものになるので、どこまでというのがありますが、いろいろなご意見がある中で検討を進めていきたいと思っています。よろしくお願いします。</p>
進行役	そのほか、いかがですか。
委員	前回お話しした階段の幅ですが、これは実際に広げていただいたのでしょうか。
設計事業者	2メートルを2.5メートルに、50センチ広げました。
委員	こちらの奥のほうにですか。
設計事業者	奥は変えていないです。1.4メートルです。
教育施設計画推進担当係長	大体2メートルで、中央のメイン、昇降口からすぐのところを2.5メートルに、そこは集中することもあるだろうということで広げています。

進行役	そのほか、いかがですか。
委員	多目的広場の南側ですけれども、校庭に道路が入っているような図だと思いますが、これはどういうものですか。
施設計画推進担当係長	それは、今年の6月1日に高井戸公園が開園しますが、そのときの仮設の園路と聞いています。本来の園路はその下にある大きいセンターサークルと太い園路があり、西側のほうは1年おくれて、来年6月に追加で開園すると聞いていますので、それ以降は本来の園路に切りかわる。 1年間については仮設の園路に使うということなので、将来その園路はなくなって、多目的広場の用地になるという考え方でございます。
委員	わかりました。
進行役	どうぞ。
委員	同じく多目的広場のところですが、赤い三角が「敷地出入口」となっています。これは、昼間は学校で使うのでここは施錠して、放課後あるいは土日は、これを全部開錠するというわけですね。
学校整備課長	考えとしては、今おっしゃったように学校が使っているときは、学校と多目的広場の間にある門は開放して、周りはクローズして子どもだけで使う。 学校が終わった後、放課後や土日で使わない場合には逆に学校側の門をクローズして、ほかをオープンにする運用になるだろうと思っています。
委員	そこの管理は、まだ都がやるか区がやるかは。
学校整備課長	一応区がやるようにはなっていますが、それを普通の学校のように学校管理、校長のもとで管理させる方式がとりにくいので、どこがやるかいろいろな案が出ています。いっそのことスポーツ施設にしたらどうかとか、違う仕組みが使えないのかということがあるので、それを来年度1年かけて検討して、結論を出していく考えです。
進行役	よろしいですか。 そのほかはいかがですか。よろしいでしょうか。 では、以上で本日の議題は終了となります。この懇談会につきましては、第1回懇談会で設置要綱についてのご説明があったとおり、設置期間が基本設計終了まで、期日としては令和2年3月31日までとなっておりますので、今回が最終回になると聞いております。 最後にこれまで2年間、委員によっては途中から1年間という方もいらっしゃいますが、ご参画いただいた委員の皆様から振り返って感想など、一言ずついただければと思っております。 よろしく願いいたします。
委員	私は1年間参加させていただいたのですが、学校1つつくるのにこれだけの方がかかわって、いろいろな意見をいろいろな立場から出し合っていていくということに、最初は驚きました。 うちの子は新しい校舎に行けるのか微妙なラインですが、楽しみに待ってい

	たいと思います。ありがとうございました。
委員	<p>最初の小学校だけで始まった環境懇談会からずっとの参加で、やっとここまで来たという思いです。</p> <p>始まったときから社会情勢が変わるとかいろいろなことがあって、こういう公共施設1つ建てるのに予測ができないことも起きたりして、大変なのだということをつくづく感じました。</p> <p>一番の目標は周りに理解され、親しまれる建物と中身になることだと思います。区内に新しくできた学校で、いろいろ住民とのことだとかが起きている学校もありますので、そういうことがない形で、この富士見丘小学校・中学校の新校舎ができるといいなと思っています。ありがとうございました。</p>
委員	<p>私も中学校で始まったときからかかわらせていただいているので、あのときに問題提起されていたことが、1個1個解決されてきたのがすごくよかったですと思っています。</p> <p>かなり地域が密着している場所ですが、地域の人になかなか理解されていないのがちょっと残念だと思ったので今後はもっとわかるように、掲示をずっとしてくださるというので、それで工事もスムーズにいったらと思っています。ありがとうございました。</p>
委員	<p>1年間だけ参加させていただきました。娘が富士見丘中学校にお世話になっていますが、ちょっと離れた場所で地域の皆さんのカラーが違うのと、1つの学校を建てるのにこれだけの時間が費やされているというのは、今回思いました。</p> <p>各地域の子どもたちが安心・安全に過ごせる学校というところで、いらっしゃらない方の力添えもあって、杉並区のほうでもあらゆる問題を改善しつつ、着工にいくまであと1年ぐらいありますけれども、ありがとうございました。</p> <p>自分の子は通うことのない学校になりますが、地域の人として何らかの形で見守って、発展に尽くせたらと思います。ありがとうございました。</p>
委員	<p>このような大きな一大プロジェクトの会議に参加させていただいて、とても勉強になったと思います。</p> <p>私自身は富士見丘中学校の卒業生で、自分が入学したときから同じ、今も変わらない校舎を使っているので、新しい校舎になるのがとても楽しみです。</p> <p>ここに来るまでいろいろな会議を何回もして長かったと思いますが、工事は6年なのですが、一遍始めるとあつと言う間にできると思うので、6年後の校舎をととても楽しみにしています。ありがとうございました。</p>
委員	<p>よりよい学校づくりのためのご検討、ありがとうございました。皆さんのいろいろな思いを踏まえながら、よりよい学校運営をしていかなければいけないと思っています。ありがとうございました。</p>
委員	<p>今年度より参加させていただきました。</p> <p>学校の目線以外の地域の方のご意見を聞かせていただき、非常に参考になり</p>

	<p>ました。地域の拠点になるすばらしい校舎になるように、今後も学校としていろいろとご協力させていただければと思います。本当にありがとうございました。</p>
委員	<p>校長の立場としてこういう会に参加させていただき、本当に勉強になりました。今は開かれた学校と申しますが、まさに地域の方や保護者の方のいろいろな思いがあって学校ができています。</p> <p>その中で、子どもだけでなく地域の皆さんといろいろな意味で子どもたちの成長を見守って、地域の方が活用していくことが大事なのだということを痛感した次第です。</p> <p>自分にとっても大変いい機会になりました。ありがとうございます。</p>
委員	<p>2年間ありがとうございました。PTAの1人として、代表として不足なところはあったと思いますが、学校を1つ建てるのにたくさんの方の意見でできていることを知って、今行かせていただいている小学校も、それを建てるのにすごい労力がかかってできていると思ったとき、すごく感謝に思いました。</p> <p>3番目の子がこの中学校に行くと思うので、すごく楽しみにしています。ありがとうございました。</p>
委員	<p>2年間参加させていただきました。私が入る2年間だけではなく、そのずっと前からこの学校を新しく改築するに当たってたくさんの方々にかかわっていただいて、たくさんのお話し合いがあって、今こうやって新しい学校のモデルができたというのが、時間と、皆さんと地域の方々や学校の先生方のご意見等あっての新しい学校だと思っています。</p> <p>これだけの時間をかけていただいているので、きっとすごくいいものになるだろうと期待して、うちの子どもたちはありがたいことに多分全員新しい校舎に入れると思うので、とても楽しみにしています。</p>
委員	<p>2年間参加させていただきました。ありがとうございます。</p> <p>物事を進めて1つのことにまとめていくには、これだけの手数を踏んできちんとやらなければだめだということ、とても勉強になりました。</p> <p>私はアパートの自治会で、もっと小さな規模ですがいろいろなことを少しずつ決めていかなければならない。物事を決めていくにはこういった形で、きちんと1つ1つ手数を踏んでやっていくことが必要だと痛感させられた次第であります。ありがとうございました。</p>
委員	<p>委員さんの発言にもありましたが、振り返ってみると平成25年、そのときに基本的な議論があって、疑問もたくさん出たわけで、それ以来ですから7年がかりぐらいでここまで来て、ここ2年間でも随分質問や疑問が出たのを受けとめてくださって、ここまで高まったというのはすばらしいことです。</p> <p>多分公立の小・中学校で、これだけ丁寧に地元の関係者と協議した例もめったにない。あるいは杉並でも、これだけ丁寧に時間をかけたのは初めてかもしれません。それだけに今後もいい成果が期待できますし、まだ時間がかかりますので、特に児童・生徒の皆さんにも時々理解してもらえるような、楽しみ</p>

	<p>にしてもらえらるような、自分はそのに行かなくても、将来に夢を持てるプロセスを得られるとよろしいのではないかと思います。</p> <p>特に区の事務局の皆さん、大変ご苦労さまでございました。ありがとうございました。</p>
委員	<p>本当に皆様、どうもありがとうございました。何回もこの場にたくさんの方に集まっていたいて、多くの時間を割いていただいて、よりよい学校づくりのためにいろいろなご意見をいただいたことは、本当にありがたいことだと思っております。</p> <p>子どもたちが楽しく学べる学校でありたいと思いますので、その学校づくりに向けて皆様のご意見が生かされて、すてきな学校づくりになっていくことが大変うれしく、楽しみにする思いでございます。本当にどうもありがとうございました。</p>
進行役	<p>最後になります。本当にありがとうございました。</p> <p>この後50年、60年、あるいはもっとかもしれませんが、この地域のランドマークになる大変すばらしい校舎の設計に携われたことは、大変うれしく思っています。</p> <p>2年間の拙い進行でいろいろとご迷惑をおかけしたところもありましたが、皆様のご理解とご協力のもとにどうにか本日を迎えることができました。本当にありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局にお返しします。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>私から今後のスケジュールなどをご紹介しますと思います。</p> <p>以前からご紹介しているように、この後中高層の紛争予防条例に基づく説明会を、予定ですが4月24日金曜日、夜7時から富士見丘中で行いたいと思っております。こちらは対象が周辺にお住まいの方となります。ただ、今回のコロナウイルスの関係もあるので集会形式でできるかどうか流動的な部分もございいますが、今のところはそのように想定しています。</p> <p>それから保護者の方への説明も今はできていないのですが、こちらについては状況を見ながら、日を改めてしっかりやっていきたいと考えています。</p> <p>かわら版についても、関係の方からも歓迎される施設にというご意見をいただきました。今後もすごく長い、中学校ができるまで6年ぐらいいり、スケジュール等変わってくる部分もあるかもしれませんが、かわら版を引き続き発行して、しっかりお知らせしていきたいと思っております。</p> <p>私は2年間かかわらせていただいて、小中の一体的な整備ということで、大きなプロジェクトにかかわられて非常によかったと思います。皆様のご協力をいただいて、2年間スムーズに進行できたと思います。</p> <p>この地域は高井戸公園も6月に開園し、放5も開通して、今回小中学校も工事が始まるということで、杉並の中でもまちが動いているところで、すごくいいまちになっていけばいいなと思っております。</p> <p>これからも引き続き実施設計等でしっかりやって、来年すぐ工事が始まりま</p>

	<p>すが、いい学校、地域をつくってあげればと思います。2年間どうもありがとうございました。</p>
<p>学校整備課長</p>	<p>3年前に学校整備課に参りまして、富士見丘に携わりました。来たときはまだ王子製紙の前の社宅があつて、ちょうど取り壊す時期。あつと言う間に取り壊された後は、もったいないという意見があつたので、中学校でテニスコートにでも使つていただきましょうということで整備した。</p> <p>その後の2年間、皆様のご協力で懇談会、我々の思つていたスケジュールどおりに進みました。途中いろいろなご意見があつて、議論が白熱した場面もあつたと思いますが、最後はこういういい形で小中の一体的な整備が取りまとめられたのは、皆様のご協力のおかげだと思つております。本当にありがとうございました。</p> <p>私事ですが、この4月1日付で異動となりまして今話題の保健所に参りますので、引き続きコロナ禍にあります、何とか学校がうまく運営できるように、また今後の工事もしっかりできるように陰ながら支えていきたい。</p> <p>後任の課長にはその辺を引き継いでまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。</p>
<p>学校整備担当部長</p>	<p>学校整備担当部長でございます。2年間本当にありがとうございました。</p> <p>私は最初の1回目、2回目はまだ別の部署にいましたが、ちょうど視察が終わつた3回目ぐらいから検討に参加しまして、C1案や一団地認定と難しい言葉を皆さんにご説明しながら、この富士見丘にかかわれたと思つています。</p> <p>先ほど何人かの方から、この学校づくりというのはこんなにたくさんの方々に集まってもらつて、何年もかけてやる、大変だなというお話がありました。今、杉並で学校をつくる場合、こういうやり方がもう当たり前になってきています。</p> <p>この3月でおやめになる教育長の哲学で、何人の方はご存じかと思つていますが、「いいまちはいい学校をつくる。学校づくりはまちづくり」。いろいろなところで教育長はお話をされましたが、いいまちにいい学校をつくつていただける。</p> <p>これからまだ6年かかりますが、まさに皆さんにこの富士見丘小・中学校を、これで確実につくつていただけると、私も今日確信しました。</p> <p>富士見丘小・中につきましては、都市公園に恵まれたすごくいい環境の中でつくられる学校で、この学校づくり自体が富士見ヶ丘のまちづくりになります。</p> <p>今回の予算議会でも、富士見ヶ丘のまちづくりについて聞きたいという与党会派の議員が何人もいらつしゃいまして、学校絡みの質問が飛んでくるのでこちらが答えますが、それ以外に放5の関係や、あるいは富士見丘通りをどうするのかとか、富士見ヶ丘一帯を学校とセットで考えていく。こういう出発点に富士見丘小・中がなれると思つています。すごく夢のある話ということでございます。</p> <p>もう1つは杉並では初めてですが、先ほどから話題に出ている多目的広場、小学校の校庭ですが、これは都からお借りしますが、もちろん小学生が使うわ</p>

	<p>けですから、中学生も使ってもいいですが、小学生が授業の時間を使えるように都ともこれからも確認していきたいということのほか、都民の方、地域の方々にも開放するという事で考えればその管理の仕方も、これまでは学校が中心という形になっていましたが、もう時代はそうではありませんから、その辺の仕組みも含めて、恐らく最初のケースにこの富士見丘がなっていくということで、ただ単に建物が建つというだけの最初だけではなく、その制度、仕組みも含めて、うまく富士見丘からいろいろなことが発信できればいいなど、本当に夢のある地域になるというのが私の感想でございます。</p> <p>いずれにしましても、私は4月以降も富士見丘にかかわることとなりましたので、引き続き皆さんと一緒にやっていきたいと思っております。</p> <p>本当に長いことありがとうございました。</p>
<p>教育施設計画推進担当係長</p>	<p>では、これで終了します。ありがとうございました。</p>